

「小学生『夢をかなえる』作文全国コンクール」 学校教育における導入事例のご紹介

本コンクールは課題図書『夢をかなえるひみつ』を読み、「将来の夢」をテーマにそれぞれの夢を実現させるための道りを「ライフプランシート」にまとめ、将来の夢を描いた作文とセットで応募するユニークなものです。

例えば、総合、道徳、国語、キャリア教育、金融経済教育、等々の授業実践に取り入れていただければ幸いです。

ご参考として、過去に応募いただいた学校から届いた導入事例をご紹介します。

【事例1：夏休みの宿題に導入】

ステップ1：課題図書の申し込み

コンクール事務局所定の課題図書プレゼント申込書をFAX送信し、課題図書『夢をかなえるひみつ』を取り寄せます。

ステップ2：課題図書・参考資料等の確認

コンクール事務局より送付する課題図書『夢をかなえるひみつ』には、ライフプランシート見本とライフプランシート記入用紙が同封されています。また、コンクール専用サイト (<http://www.jafp.or.jp/about/yume/>) には過去の入賞作品が掲載されているので、これも参考にして児童に伝えるポイントをまとめます。

ステップ3：夏休みの宿題

課題図書『夢をかなえるひみつ』、ライフプランシート見本、ライフプランシート記入用紙を児童に配付し、書き方のポイントなどを伝えます。課題図書を読んだうえで、楽しみながら取り組める夏休みの宿題とします。

必要に応じて夏休み明けに提出された作品の指導を行います。

※児童は課題図書『夢をかなえるひみつ』を読んで、ライフプランシートを書くために自分なりに色々調べ、保護者にも協力いただきながら作品を完成させます。

ステップ4：応募手続き

作文とライフプランシートをホチキスで右上ひとつ止めにし、課題図書プレゼントに同封の「学校応募用応募生徒名簿票」に必要事項を記入し、コンクール事務局に郵送します（10月31日消印有効）。

【事例 2：授業に導入】

ステップ 1：課題図書申し込み

コンクール事務局所定の課題図書プレゼント申込書を FAX 送信し、課題図書『夢をかなえるひみつ』を取り寄せます。

ステップ 2：目標設定

課題図書『夢をかなえるひみつ』を児童に配付し、まずは自分の将来の夢を考えさせ、目標設定を行います。

ステップ 3：動機付け

授業内で自分の夢について「なりたい理由」を語らせることで、動機付けを行います。

ステップ 4：様々な価値観の共有と目標の再検討

授業内で他人の夢やその理由を知ること、自分の夢を再検討させます。

ステップ 5：情報収集と目標の具体化・気付き

ライフプランシート見本、ライフプランシート記入用紙を児童に配付し、決めた夢を実現するための「ライフプランシート」の記入を宿題とします。宿題とすることで、児童と保護者とのコミュニケーションを強化し、将来の夢を一緒に考える機会になります。

ステップ 6：様々な価値観の共有と計画の再検討

授業内でライフプランシートを発表しあうことで、一度作ったライフプランシートの内容を再検討させます。

ステップ 7：目標と検討体験の具現化

ライフプランシートを作成した体験を踏まえ、作文の作成を宿題とします。コンクール専用サイト (<http://www.jafp.or.jp/about/yume/>) に掲載の過去の入賞作品も参考にしながら、必要に応じて作品の指導を行います。

ステップ 8：応募手続き

作文とライフプランシートをホチキスで右上ひとつ止めにして、課題図書プレゼントに同封の「学校応募用応募生徒名簿票」に必要事項を記入し、コンクール事務局に郵送します（10月31日消印有効）。

以上